



虹の広場



会員の方より、現在のお気持ちについてお寄せ頂きました。

もうすぐ6年になります。

何もかもイヤになる事も時にはありますが、何とか平穏に過ごしています。
これも時間の経過と、色々な方による支えのおかげだと感謝しています。

でも時が経っても夫の物は手付かずのまま今に至っています。

見ると色々思い出してしまうので辛いのですが、手元においておきたい気持ちが今は勝る感じです。
夫の車もそのひとつです。
夫が運転した距離を私が運転した距離が追い越してしまい、時が経ったと実感しています。

二人の共通の趣味のひとつに映画鑑賞がありました。

観たい映画が同じではない時は別々に観たりもして楽しみました。

今も映画はよく観に行きますが、夫の好きそうな映画を上映していると一緒に観たかったとつくづく思います。

山登りも好きで山道を犬を連れてよく歩きました。

辛い時、悲しいとき、一緒にいて欲しい時、いてくれない困った夫ですが、又いつか会えるといいなと思っています。

女性 K Y

2016年6月から8月の日程

第4期「死別回復支援プログラム」開催中

■談話室 (予約不要)

6月18日(土) 15:10~17:30

7月16日(土) 15:10~17:30

8月はお休みです。

場所:ルノアール飯田橋西口店 会費:1,000円

■こころの支援室

6月18日(土) 13:00~15:00

7月16日(土) 13:00~15:00

8月20日(土)

1部 13:00~15:00

2部 15:10~17:00

場所:ルノアール飯田橋西口店

会費:1,500円 (会員の方は1,000円)

※ こころの支援室は予約が必要です。

また、日程が変更になる場合と臨時にて行う場合がありますので、詳細はホームページをご覧ください。

「死別回復支援プログラム」が、2016年3月5日より男性4名、女性6名(内1名はご家庭の事情で退会)の計10名と多くの方にご参加頂き開始されました。プログラムは、参加者の方にご自分の経験した事をお話しいただき、お辛いお気持ちを分かち合い支え合う事で伴侶を喪った悲しみから立ち直る事を目指します。

初回の顔合わせの時には、殆どの方が、亡くなられた伴侶についてお話をするのは初めてでとても緊張なさっている様子でしたが、第5回目の先週は、参加者の方同士のお話も弾み仲間意識も芽生え、笑顔も出るようになって少しずつお元気になられていらっしゃるように感じました。

境遇(突然死 or 闘病の末、子供がいる or いない)は、様々なため、お気を使いながら発言して下さっているとも聞いておりますが、大切な伴侶を亡くしたという点では皆同じですので、来週で最終回となりますが、今後もお参加の方同士、支え合って頂けることをスタッフ一同願っております。

★発行者 「虹の架け橋」事務局

★編集 「虹の架け橋」広報委員会

★連絡先 〒162-0823

東京都新宿区神楽河岸 1-1

東京ボランティア市民活動センター

メールボックス第37号「虹の架け橋」

★[ホームページ] <http://www.nijinokakehashi.info/>

★[メールアドレス] info@nijinokakehashi.info

編集後記:最近談話室でお知り合いになった方達のグループが、いくつも出来て、皆様、それぞれお会いになっているようです。それ自体はとても喜ばしいのですが、無理に連絡先を聞いたり、または仲間同士で固まってしまうなど、大人の常識で会員の方、皆様が気持ち良くご参加できるようにご協力をお願い致します。
虹の架け橋事務局